

台風5号洪水における吉野川本川(早明浦ダム、池田ダム)の洪水調節効果について

台風5号による降雨量は、早明浦ダム上流域で270mm、また銅山川流域で217mm、吉野川上流域(池田ダム全流域)では221mmを記録しました。(8月3日9時現在)

この降雨による洪水に対し、各ダムでは洪水調節を行い、下流の被害軽減に努めました。

- ・吉野川本川の早明浦ダムでは、最大流入量毎秒1,750m³に対して、毎秒807m³を放流し、毎秒943m³の洪水を貯め込みました。
- ・吉野川本川の池田ダムでは、最大流入量毎秒5,257m³に対して、毎秒4,974m³を放流し、毎秒283m³の洪水を貯め込みました。

この結果、今回の2ダムでの洪水調節による水位低減効果は以下の通りです。

- ・早明浦ダム下流の本山橋(高知県長岡郡本山町)地点で約1.6m
- ・吉野川本川三好大橋(徳島県三好市井川町)地点で約0.7m

平成 19 年 08 月 03 日

吉野川ダム統合管理事務所
独立行政法人水資源機構 池田総合管理所

お問い合わせ先

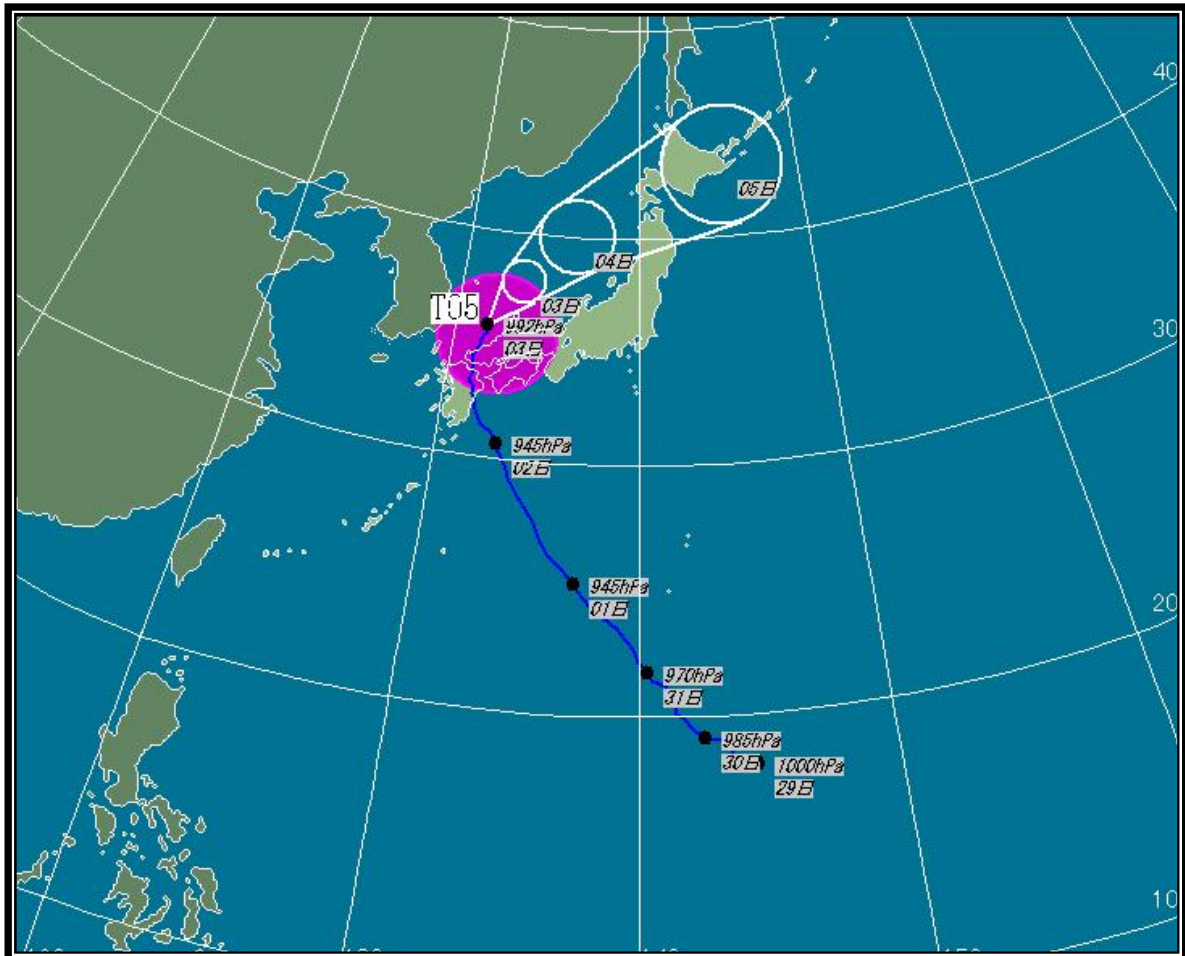
国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所
管理課長 松本 司 (内線331)
(TEL) 0883-72-3000
独立行政法人水資源機構 池田総合管理所
第一管理課長 宮内茂行 (内線331)
(TEL) 0883-72-2050

注) 本資料における数値については、平成19年8月3日現在の速報値であり、今後修正される可能性があります。

1. 台風5号洪水における吉野川ダム群の洪水調節効果

①台風状況

台風5号は7月29日太平洋上にて発生し、発達しながら北上、8月2日午後6時前、宮崎県日向市に上陸し、時速20kmで北北西に進み九州を縦断、3日午前1時過ぎに山口県宇部市付近に再上陸した後、中国地方を北上し、日本海に抜けました。



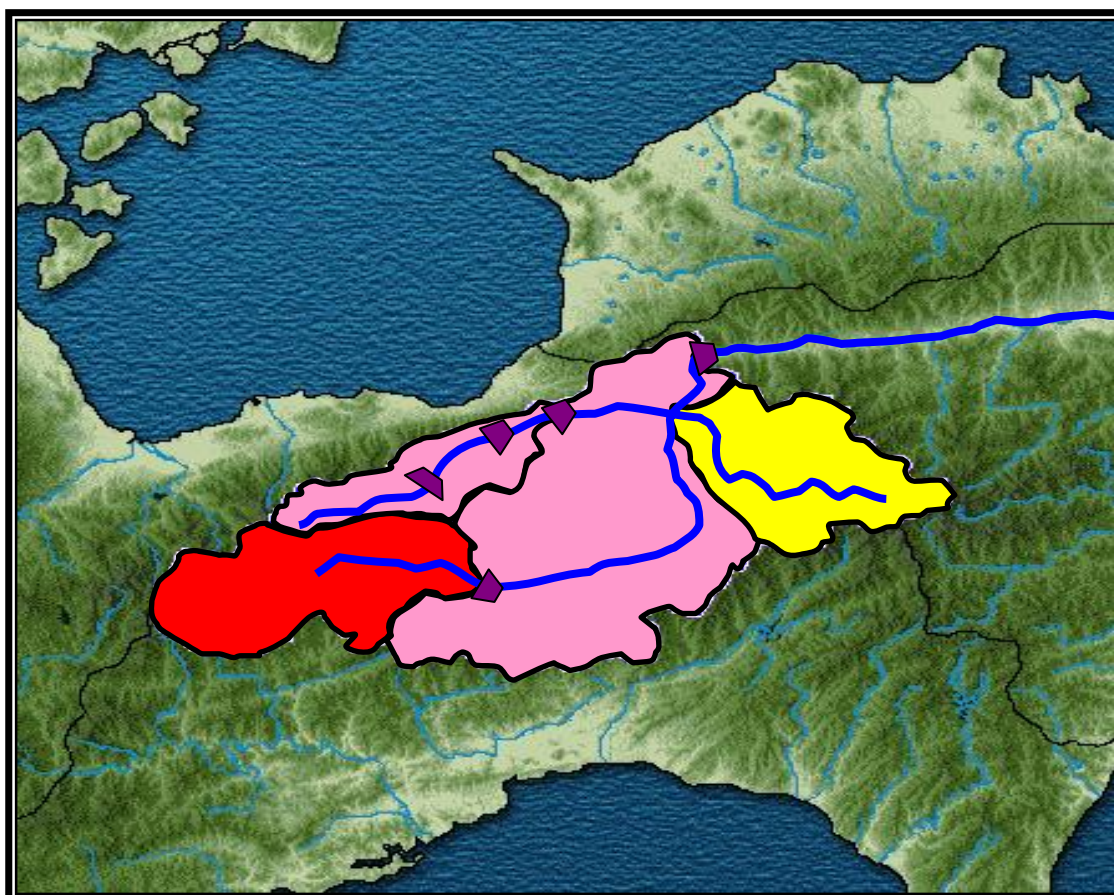
②降雨状況

◆ 吉野川における流域平均雨量 ◆

	吉野川 (早明浦上流域)	吉野川 (早明浦下流域)	吉野川 (池田全流域)	祖谷川 (祖谷川流域)
降り始め	8月02日08時	8月02日09時	8月02日06時	8月02日02時
総雨量(mm)	270 mm	209 mm	221 mm	193 mm
時間最大雨量	8月02日 18時～19時 29 mm	8月03日 0時～01時 25 mm	8月03日 0時～01時 20 mm	8月03日 1時～02時 19 mm

◆ 銅山川における流域平均雨量 ◆

	銅山川 (富郷上流域)	銅山川 (富郷～柳瀬流域)	銅山川 (柳瀬～新宮流域)	銅山川 (新宮全流域)
降り始め	8月02日09時	8月02日10時	8月02日10時	8月02日09時
総雨量(mm)	248 mm	204 mm	164 mm	217 mm
時間最大雨量	8月02日 20時～21時 31 mm	8月02日 23時～00時 27 mm	8月03日 0時～01時 25 mm	8月02日 22時～23時 26 mm



総雨量図

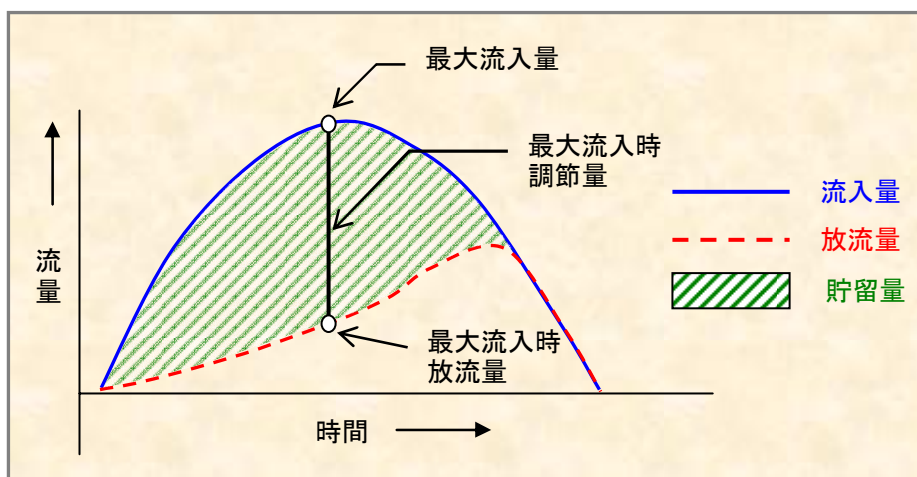
凡例

	: 250 mm 以上
	: 200 mm ~ 250 mm
	: 150 mm ~ 200 mm
	: 100 mm ~ 150 mm

③ダム諸量

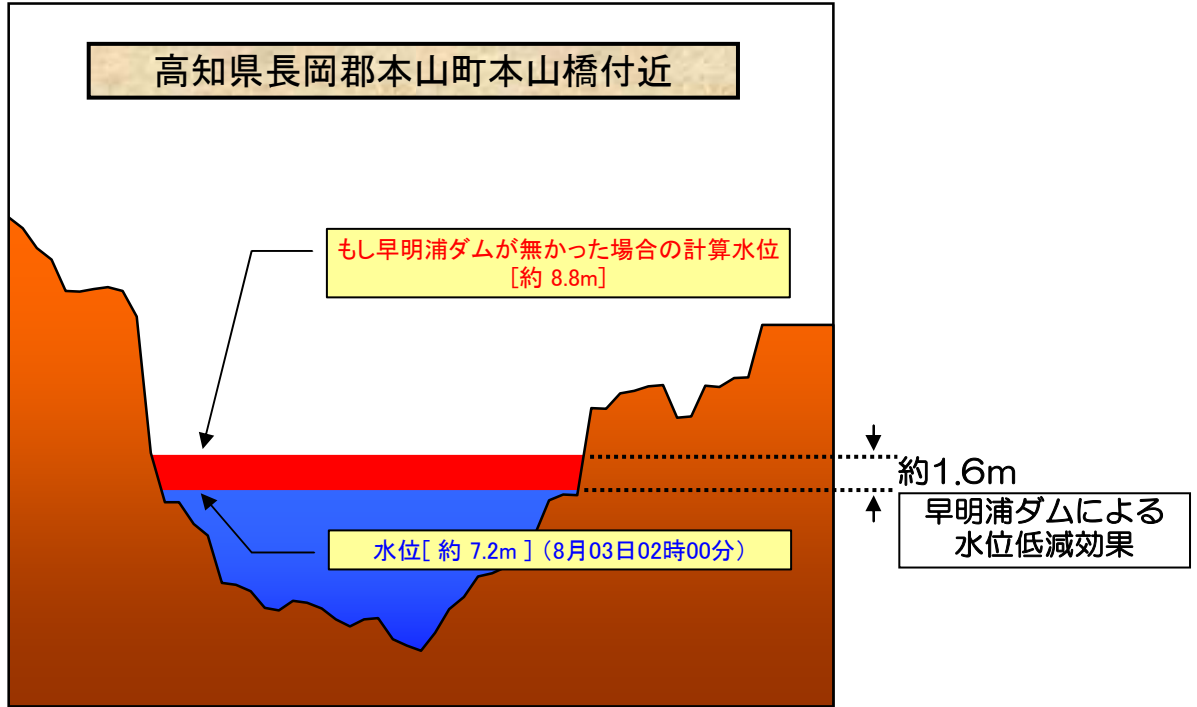
	早明浦ダム	池田ダム
洪水流量	800 m ³ /s	5,000 m ³ /s
最大流入量	1,750 m ³ /s	5,257 m ³ /s
観測時間	8月03日01時10分	8月03日06時30分
最大流入時放流量	807 m ³ /s	4,974 m ³ /s
最大流入時調節量	943 m ³ /s	283 m ³ /s
洪水調節	●	●

注1) 最大流入時とは下図の通り



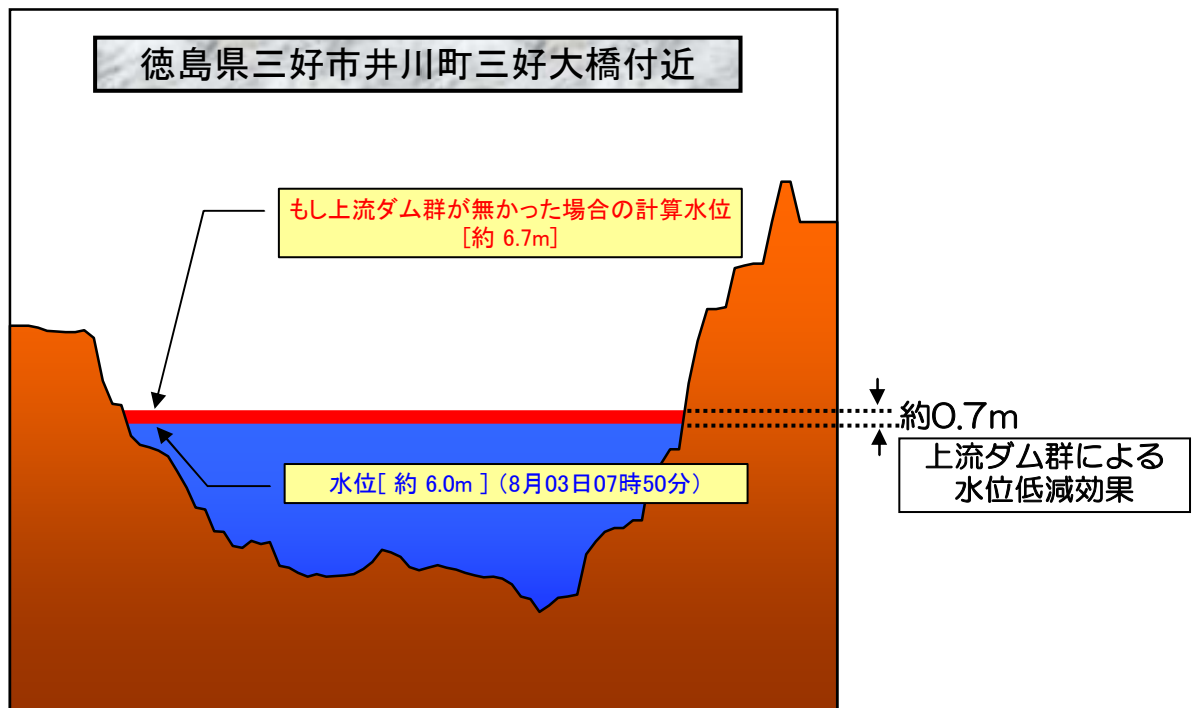
④ダム最大流入時の洪水調節効果

- 本山橋付近（高知県長岡郡本山町）
※川幅約150mの河川に対し約1.6mの水位低減が図れた。



(本山橋水位観測所)

- 三好大橋地点（徳島県三好市井川町）
※川幅約200mの河川に対し約0.7mの水位低減が図れた。



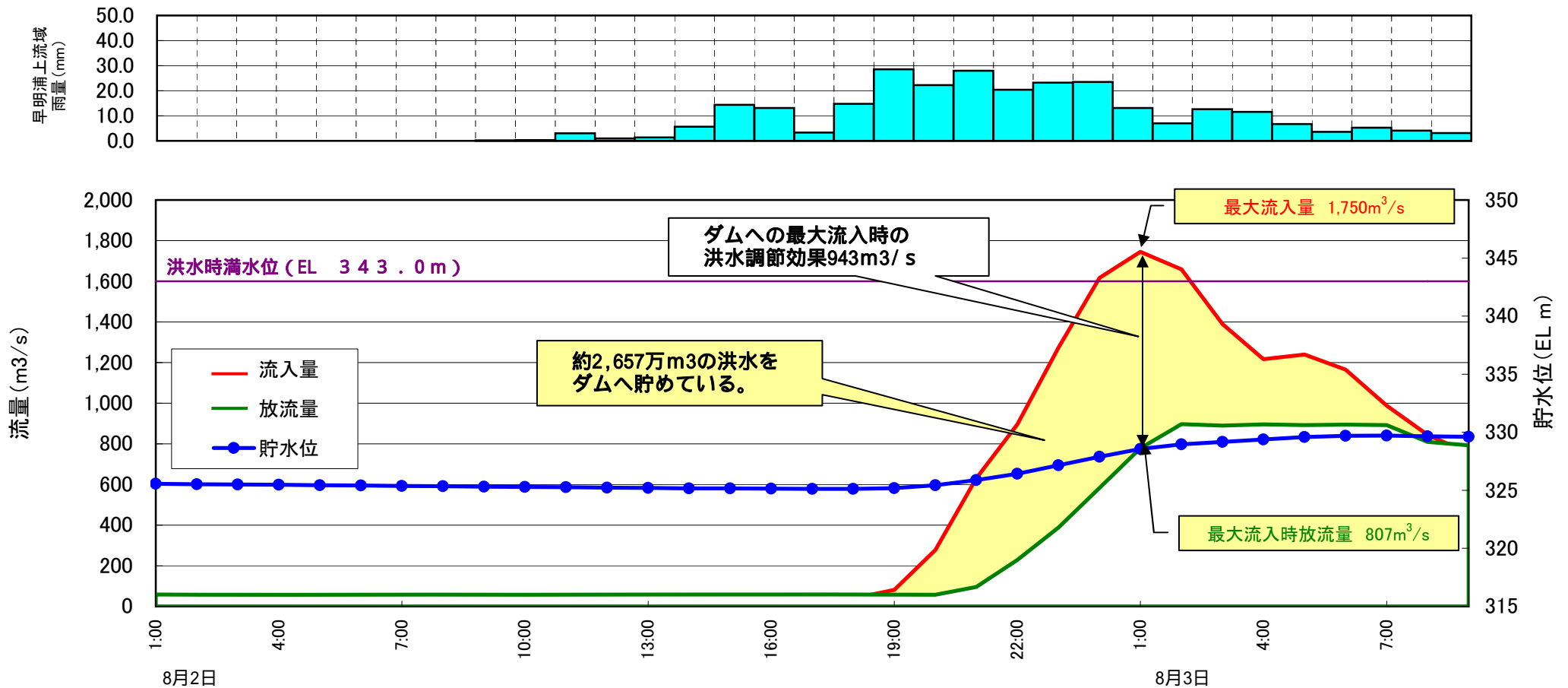
・吉野川 早明浦ダム（高知県）

吉野川水系吉野川においては、早明浦ダムで毎秒 943 m^3 （最大流入量毎秒 $1,750\text{ m}^3$ の時、ダムからの放流量毎秒 807 m^3 との差）を調節しており約 $2,657\text{ 万 m}^3$ の洪水を貯留し、下流の水位低減に寄与した。

早明浦ダム諸元（洪水期）

総貯水容量： $31,600\text{ 万 m}^3$

洪水調節容量： $9,000\text{ 万 m}^3$



・吉野川 池田ダム（徳島県）

吉野川水系吉野川においては、池田ダムで毎秒 283 m^3
 （最大流入量毎秒 $5,257\text{ m}^3$ の時、ダムからの放流量毎秒 $4,974\text{ m}^3$ との差）
 を調節しており、下流の水位低減に寄与した。

池田ダム諸元

総貯水容量 : $1,265\text{ 万 m}^3$

洪水調節容量 : 440 万 m^3

